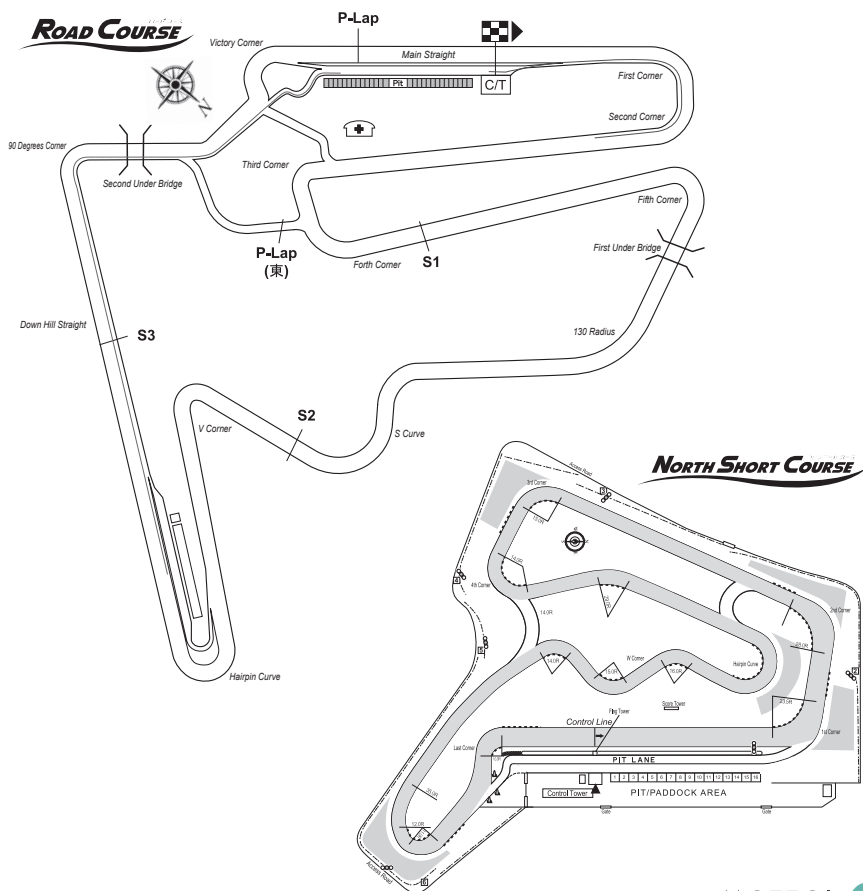


# TRMC-S

## 入会講習テキスト

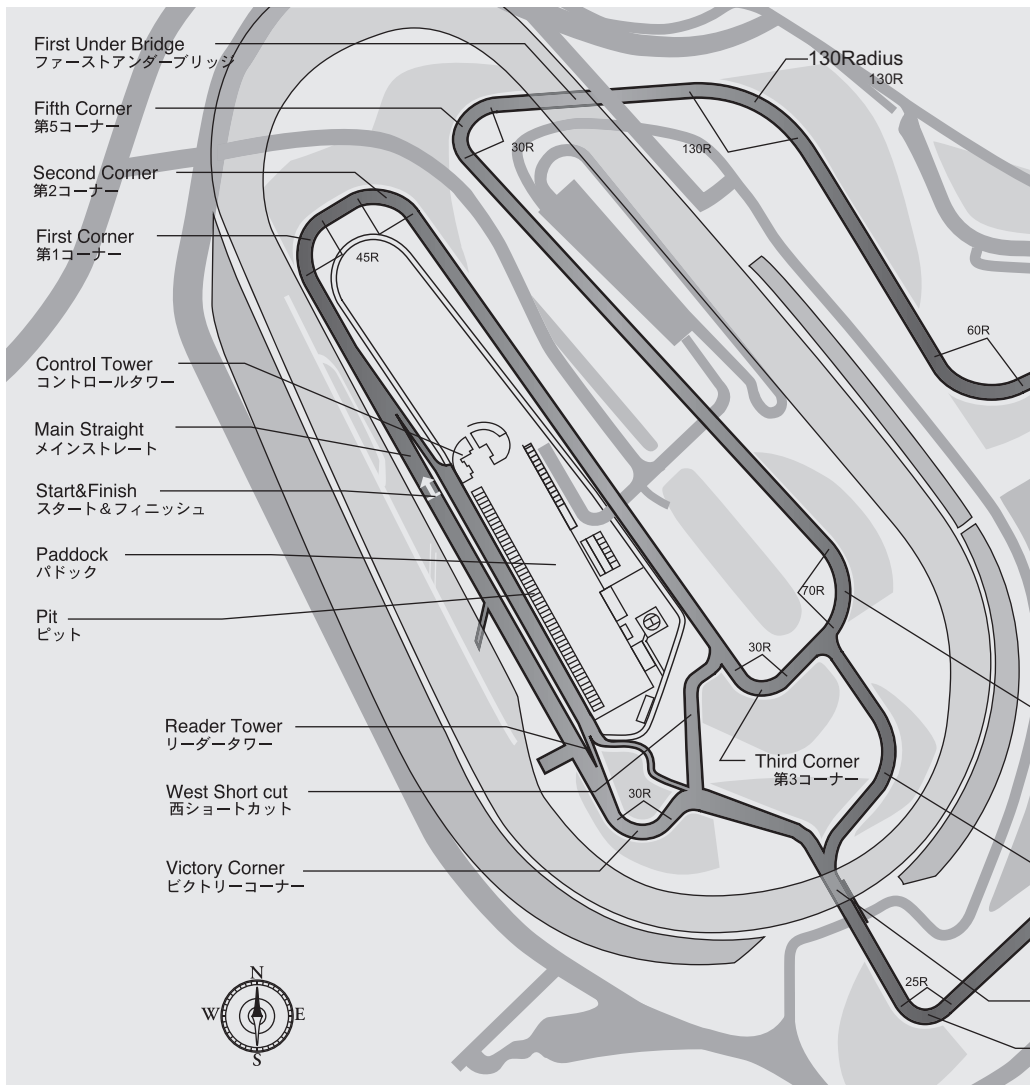




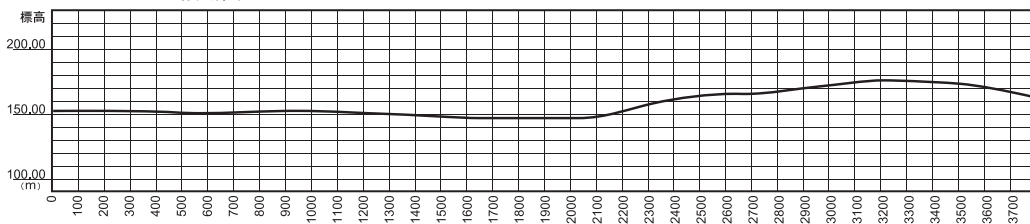
# 目次

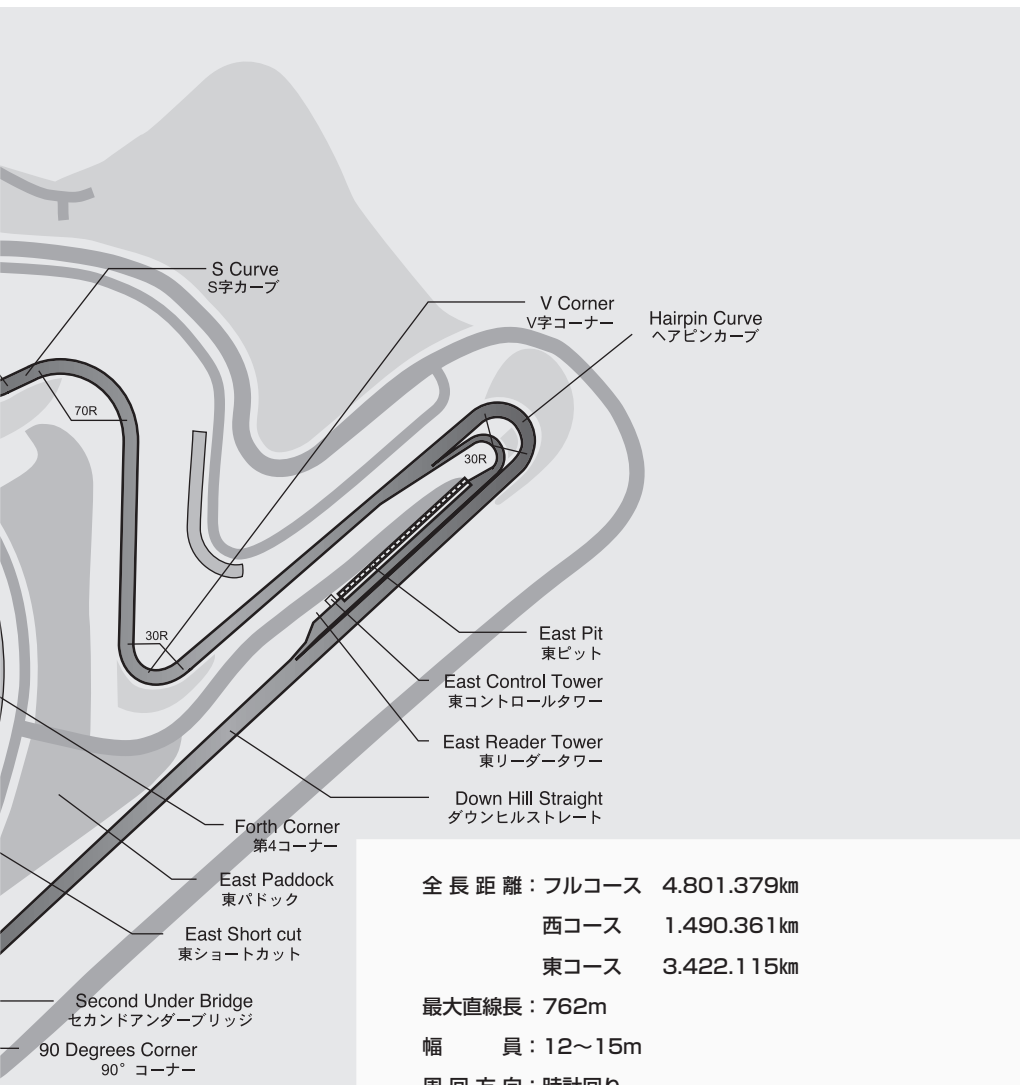
P 1	ロードコース
P 3	北ショートコース
P 4	1. TRMC-S 会員規約
P 8	2. スポーツ走行の車両規定
	2-1 ロードコース2輪
P11	2-2 ロードコース4輪
P14	2-3 北ショートコース2輪
	2-4 北ショートコース4輪
P17	3. スポーツ走行の装備規定
P18	4. スポーツ走行の諸規則
P22	5. コースイン・ピットイン
	5-1 走行前チェック
	5-2 ロードコース フルコース
P24	5-3 ロードコース 東コース (東ピットスタート フルコース走行)
P25	5-4 北ショートコース 2輪・カート
P26	5-5 北ショートコース 4輪 (ジムカーナ)
P27	6. フラッグ規定・ライトパネル (デジタルフラッグ) ・ 灯火信号 (コーションランプ) ・表示板
P28	6-1 【ロードコース】 フラッグ規定
P31	6-2 【北ショートコース 2輪/カート】 フラッグ規定
P32	6-3 【北ショートコース 4輪 (ジムカーナ)】 フラッグ規定
P33	6-4 ライトパネル (デジタルフラッグ)
P34	6-5 灯火信号 (コーションランプ)
P35	6-6 コースポスト・ライトパネル・灯火信号のコース配置図
P36	7. スポーツ走行における注意事項
	7-1 ピット・パドックでは
P37	7-2 コース内では
P38	7-3 その他

# Road Course 【ロードコース】



ロードコース縦断面図





全長距離：フルコース 4.801.379km

西コース 1.490.361km

東コース 3.422.115km

最大直線長：762m

幅員：12~15m

周回方向：時計回り

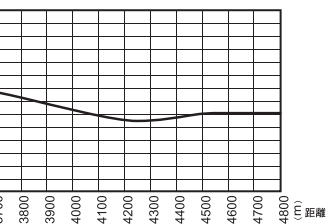
コーナー数：右8、左6

縦断勾配：4.916%~4.650%

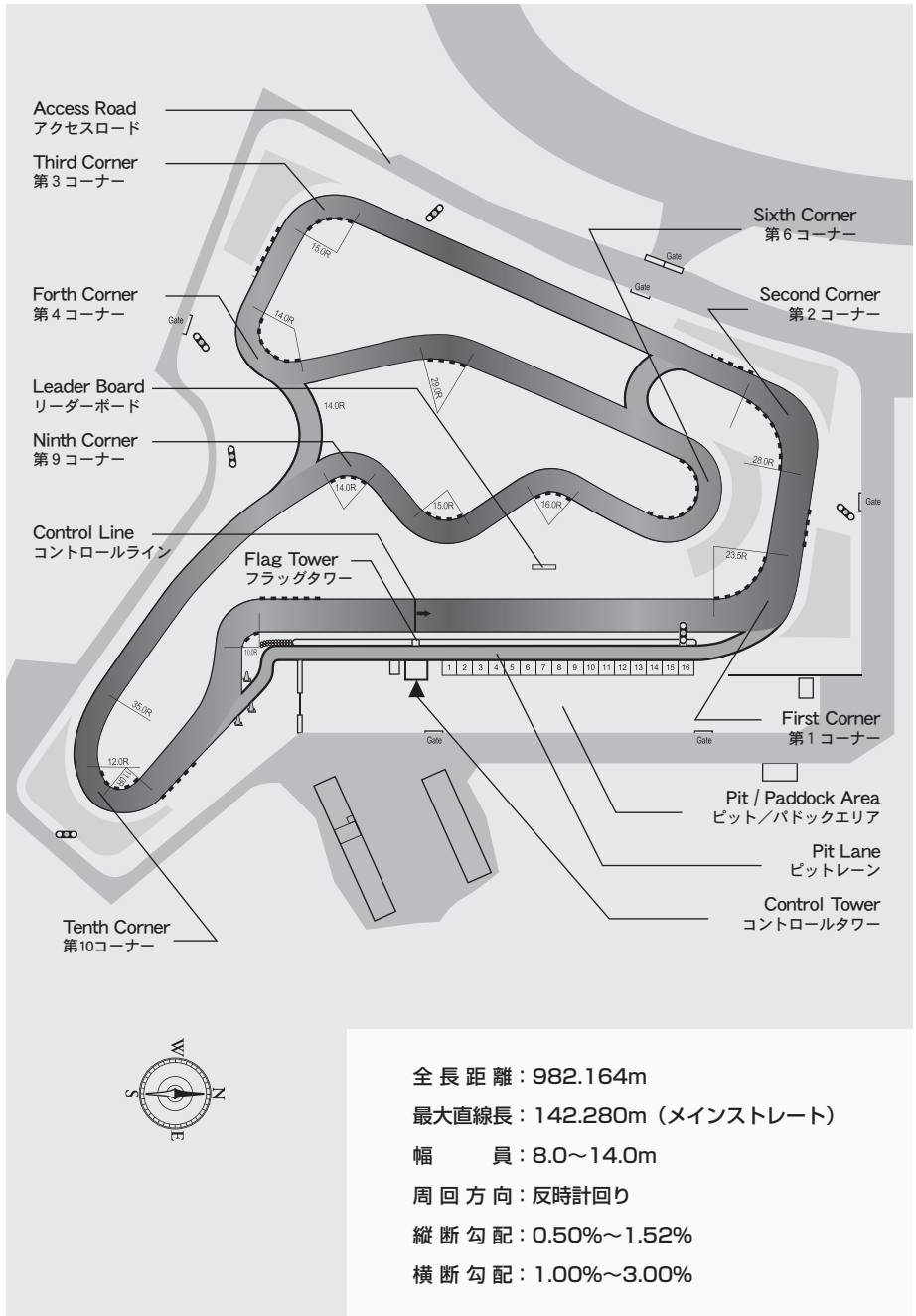
横断勾配：2%~6%

最大高低差：30.4m

標高：180m



# North Short Course 【北ショートコース】



全長距離：982.164m  
 最大直線長：142.280m（メインストレート）  
 幅員：8.0～14.0m  
 周回方向：反時計回り  
 縦断勾配：0.50%～1.52%  
 横断勾配：1.00%～3.00%

# 1. TRMC-S 会員規約

## 1-1 クラブの名称

当クラブはモビリティリゾートもてぎにあるサーキット走行クラブで、正式名称をTRMC-Sと称します。

## 1-2 クラブの所在地

〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町松山120-1  
モビリティリゾートもてぎ TRMC-S事務局  
TEL：0285-64-0200 FAX：0285-64-0209

## 1-3 当クラブの目的

当クラブの主たる活動目的は、「モビリティリゾートもてぎ」内のロードコース、北ショートコースでのスポーツ走行ならびに各種スクールおよび走行会です。

## 1-4 会員区分と会員資格

コース	会員区分	略称	入会資格
ロードコース	2輪会員	2R	16歳以上で小型自動二輪免許以上所有または、MFJフレッシュマンライセンス以上所有
	2輪ジュニア会員	2RJ	12歳～15歳でMFJロードレースジュニアライセンス以上所有
	4輪会員	4R	18歳以上で下記①②のいずれかを満たしていること ①普通自動車免許所有 ②JAF国内競技運転許可証Aライセンス以上所有
	フォーミュラ限定会員	4RF	JAF限定国内競技運転許可証Aライセンス所有
北ショートコース	2輪会員	2N	16歳以上で原動機付自転車免許以上所有または、MFJフレッシュマンライセンス以上所有
	2輪ジュニア会員	2NJ	9歳～15歳でMFJロードレースジュニアライセンス以上所有
	4輪(ジムカーナ)	4N	18歳以上で普通自動車免許所有
	カート会員	KN	下記①②③のいずれかを満たしていること ①原動機付自転車免許以上所有 ②JAFカートライセンス以上所有 ③SLライセンス所有
	カートジュニア会員	KNJ	8歳～15歳で下記①②のいずれかを満たしていること ①JAFカートジュニアライセンス以上所有 ②SLライセンス所有
ビットクルー	ビットクルー会員	PC	16歳以上

※1・・・スポーツ走行のフォーミュラクラスのみ走行可能。

JAF限定国内Aの詳細はJAFモータースポーツイヤーズブック参照。

## 1-5 ライセンス

- 1) ライセンスカードは、他人への貸与や譲渡することはできません。  
ご本人様のみ有効です。  
不正行為があった場合には除名処分となる場合があります。
- 2) 紛失時のライセンス再発行時には所定の手続きと再発行費用（2,200円）が必要です。  
※上記内容、料金につきましては、2019年10月現在のもので、予告なく変更する場合がございます。
- 3) 有効期限は所持ライセンス表記年の翌年2月末日までとなります。
- 4) ライセンス更新は任意更新と自動継続更新があります。  
《任意更新》  
振込み用紙もしくは受付窓口で更新料金をお支払いください。  
※振込み用紙は11月下旬に更新の案内と合わせてお送りいたします。  
《自動継続更新》
  - ・クレジット決済  
モビリティリゾートもてぎホームページから会員情報のクレジットカード情報をご登録いただきTRMC-S事務局までお申し出ください。
  - ・口座引き落とし  
所定の申請用紙を記入の上、TRMC-S事務局までご提出ください。  
※自動継続更新を希望された場合、ご本人様から退会・休会のお申し出ない限り毎年自動的に更新されます。  
詳細は更新時期にお送りいたします「更新のご案内」をご確認ください。
- 5) ライセンス更新で未成年者の方は、未成年者用《誓約書・承諾書》・親権者印鑑証明書（発行日から3ヶ月以内のもの）の提出が必要です。
- 6) ご都合により退会される場合は、必ず所定の退会届を提出ください。
- 7) ライセンスの未更新期間がある場合、その中断期間にかかわらずライセンス更新の資格を有します。但し、未更新期間が4年以上ある場合はあらかじめ講習を受講していただかなければ更新できません。



## 1-6 会員特典

当クラブの会員は「モビリティリゾートもてぎ」において特典を受けることができます。

特典を受ける際には、必ずTRMC-Sライセンスカードをご提示ください。

特典の詳しい内容については、別紙TRMC-S会員特典のご案内、またはホームページをご確認ください。

## 1-7 退会・会員資格の喪失について

当クラブ会員は次の事由により、会員資格を喪失、当クラブの退会・除名になる場合があります。

- 1) 所定の手続きにより、本人、および親権者等から退会の申し出があったとき。
- 2) 当クラブの規約・諸規則・運営方針に従っていただけないとき。
- 3) 当クラブスタッフ、および他の会員への脅迫的言動・暴力的な行為、不当な要求があったとき。
- 4) 当クラブの業務を妨害したり、名誉を毀損したり、信用を失う行為があったとき。
- 5) 予約等により発生するキャンセル料金の滞納が著しいとき。

上記理由により当クラブを退会、もしくは除名された時点で当クラブ会員としての一切の権利を失います。

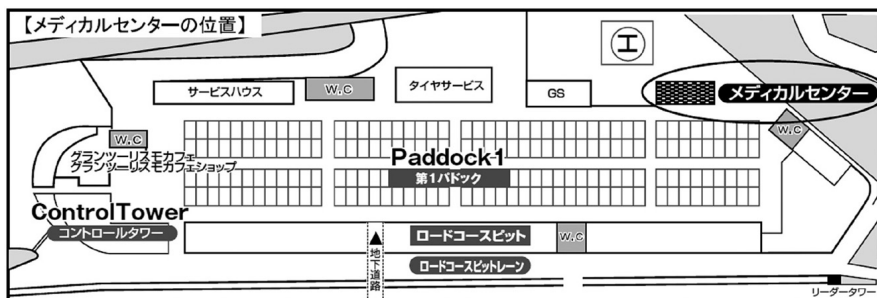
また、当クラブより貸与あるいは交付されたものは、直ちに返還するものとし、納付した会費等は返還されません。

## 1-8 もてぎ・鈴鹿 (MS) 共済会

この共済会はモビリティリゾートもてぎならびに鈴鹿サーキットの走行会員によって構成される会員の相互扶助、およびモータースポーツの振興増進を目的に設立されています。

スポーツ走行において負傷または死亡した場合、保険金を会員に支払い、負担リスクを軽減するためのものです。当クラブ会員はこの共済会に加入することを義務とします。コース内で転倒した場合や事故等を起こした場合は、必ず負傷した当日にメディカルセンターにて診察を受けてください。当日に利用記録を残さなければ保険金の支払いは受けられません。詳細は、別紙の共済会規則をご参照ください。

※メディカルセンターは第1パドック内ガソリンスタンドの隣にあります。



## **1-9 メディカルチェック**

- 1) ライセンスの取得、およびスポーツ走行にご参加いただくためには、心身ともに適格な健康状態であることが必要になります。
- 2) 持病、既往症がある場合は当クラブへの入会、およびライセンス更新の際に必ずメディカルチェックシートを提出し、その旨をご申告ください。
- 3) 60歳以上の方は年に一度ご自身で健康診断を受診いただき、心電図検査も受けてください。
- 4) スポーツ走行の際にご自身の体調に違和感がある、不安がある場合はメディカルセンターをご利用ください。
- 5) 当クラブが医師等と協議した結果、スポーツ走行に適さない健康状態であると判断した場合、スポーツ走行への参加、およびライセンスの更新ができない場合がございます。

## **1-10 規約と諸規則の変更・廃止など**

- 1) 本規約およびモビリティリゾートもてぎの運営・管理する諸規則は、モビリティリゾートもてぎの判断において、変更・追加・廃止を行います。
- 2) 本規約や規則を変更する場合はコントロールタワー内掲示板やホームページへの掲載、メールマガジン等の方法により公示します。
- 3) 変更・追加・廃止された本規約や諸規則は当クラブから公示され、全ての会員に適用されます。

## 2. スポーツ走行の車両規定

### 2-1 ロードコース2輪

#### 1) 2A・2B・2C 【レーサークラス】

レースを目的として製作された車両や一般公道用市販車をベースにレース用に改造された車両が走行できます。ロード／東コース1周の平均ラップタイムにより2A・2B・2Cのクラス分けになります。

クラス (走行区分)	フルコース	東コース
2A	2分10秒以内	1分35秒以内
2B	2分10秒～30秒	1分35秒～45秒
2C	2分30秒以上	1分45秒以上
2BC	2Bと2Cの混走	

※クラス選択は自己判断となります。

※2ストロークは125cc未満、  
4ストロークは150cc未満の  
車両は走行いただけません。

※フレームタイプがスクーターや  
アンダーボーンタイプの車両は  
走行できません。

#### 車両装備

##### ○必須装備

##### ①タイヤ・ホイール

(1)タイヤはスリップサインの出していないものを使用ください。

(2)バランス用ウェイトはガムテープなどで固定してください。

##### ②ゼッケン

前面1箇所、左右側面2箇所（リアシートカウルもしくはセンター・アンダーカウル側面。貼り付けできない場合はシートカウル上部も可）の計3箇所、確認しやすい場所に貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

##### ③ドレンボルトへのワイヤーロック

##### ④アンダーカウル ※1

アンダーカウルの無い車両、または取り付けられない車両は走行できません。

※1・・・アンダーカウルに関してはオイル受け形状のものを強く推奨します。

##### ⑤冷却水

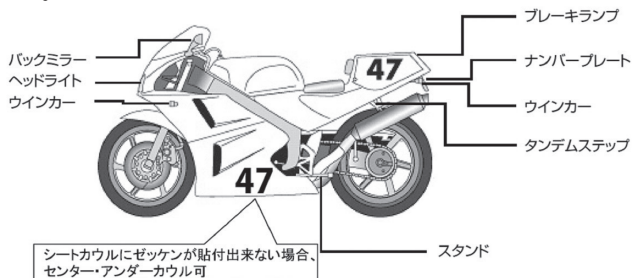
冷却水は水（レース用として一般販売されている冷却水を含む）のみ使用してください。

クーラント液、または不凍液の成分が含まれている冷却水は使用できません。

## 外さなければならない車両装備

### ①保安部品類

一般公道用市販車をベースとした車両を使用している場合は、保安部品はすべて取り外してください。



## 2) 2ROC 【登録車クラス】

一般公道の走行が許可されている、ナンバープレートがついている登録車両が走行できます。

クラス (走行区分)	フルコース	東コース
2ROC-E	2分30秒以内	1分45秒以内
2ROC-B	2分30秒以上	1分45秒以上
2ROC	2ROC-Eと2ROC-Bの混走	

※走行日に有効な自賠責保険に加入していること。

※走行券の購入時またはコースイン前の車両確認の際に「自動車検査証」もしくは「自賠責保険証」を提示いただく場合があります。

※仮ナンバーおよびナンバーなし車両での自走来場によるスポーツ走行参加はできません。

※2ストロークは125cc未満、4ストロークは150cc未満の車両は、走行いただけません。

※フレームタイプがスクーターやアンダーボーンタイプの車両は走行できません。

## 車両装備

### ○必須装備

#### ①タイヤ・ホイール

(1)サーキット走行に対応した溝付き公道用タイヤで、スリップサインが出ていないものを使用ください。(スリックタイヤは使用禁止)

(2) バランス用ウェイトはガムテープなどで固定してください。

#### ②ゼッケン

前面1箇所、左右側面2箇所(リアシートカウルもしくはセンター・アンダーカウル側面。貼り付けできない場合はシートカウル上部も可)の計3箇所、確認しやすい場所に貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

### ③保安部品

ヘッドライト・ブレーキランプ・ナンバープレートは必ず装着した状態でなければなりません。

※ヘッドライト・ブレーキランプは正常に作動すること。

※転倒時の飛散防止のため、ガラスレンズにはライト点灯が確認できる程度にテーピングを施してください。

※ナンバープレートの「検査証シール」または「自賠責ステッカー」は露出させ、走行してください。

### ○推奨装備

#### ①ドレンボルトへのワイヤーロック

オイル漏れ防止のため、各ドレンボルトはワイヤーロックを強く推奨します。

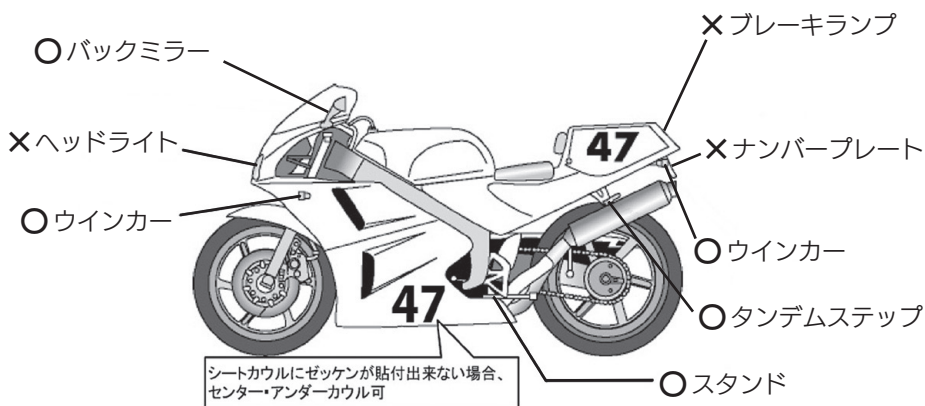
#### ②アンダーカウル

オイル漏れによる事故を防ぐため、アンダーカウルの装着を強く推奨します。

#### ③保安部品

ウインカー・バックミラー・スタンド・タンデムステップは取り外し可能です。

※転倒時の飛散防止のため、ウインカー・ミラーなどにはテーピングを施してください。



### ■ 取り外すことが可能な部品

- ・ウインカー
- ・バックミラー
- ・サイド・センタースタンド
- ・タンデムステップ

### ■ 取り外してはいけない部品

- ・ナンバープレート
- ・ヘッドライト
- ・ブレーキランプ

## 2-2 ロードコース4輪

クラス (走行区分)	概要	
4F	フォーミュラカークラス	レースを目的として製作されたフォーミュラ車両。
4T	ツーリングカークラス	市販車をベースに、レース用に改造されたレース専用車両
4CC	登録車クラス	陸運局の車両検査に合格し、一般道が走行できるナンバープレート付の登録車両。

### 1) 4F 【フォーミュラカークラス】

レースを目的として製作されたオープンホイールの車両 (F3、F4、S-FJ など各種フォーミュラカー) が走行できます。

※スーパーセブンのレース仕様車、VITA は、4T クラスでの走行となります。

※GC21、プロトタイプカーなど 4T に比べ速度が著しく速いとモビリティリゾートもてぎが判断した場合、4F での走行となります。

#### 車両装備

##### ○必須装備

①ゼッケンは、リアウイングもしくはコクピットの左右各 1 箇所とフロントカウル上面 1 箇所の計 3 箇所に貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

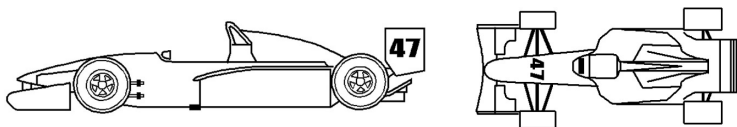
※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

②その他の装備・規格類について

原則として JAF の定める国内競技規則に準じます。JAF 国内競技規則をご参照ください。

旧式の車両は現代の安全性に相当する車両装備で走行ください。



### 2) 4T 【ツーリングカークラス】

市販車をベースに、レース用に改造されたレース専用車両 (ナンバープレートなし) のみが走行することができます (GT・N1・各種ワンメイク車両など)。

※スーパーセブンのレース仕様車や VITA の走行クラスは、4T クラスでの走行です。

※1BOX・ミニバン・RV・SUV タイプの車両や軽自動車は走行いただけません。

※一般的にサーキット走行に向いていない車両での走行を予定されているお客様は、事前に TRMC-S 事務局までお問い合わせください。

#### 車両装備

##### ○必須装備

①シートベルト・シート

(1) 4点式以上のシートベルト (※安全のため 5点式以上のシートベルトを推奨)

(2) サーキット走行に適したシート (バケットシート)

②ロールケージ

4点式以上のロールケージ (オープンボディの車両は6点式以上必須)

③牽引フック

競技用の牽引フックを前後2箇所に取り付けてください※純正牽引フックは不可とします。

④消火器

車載用の消火器をご準備ください。

⑤ゼッケン

車両の左右側面とボンネットおよび後方から確認できるリア部分の4箇所に貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

⑥その他

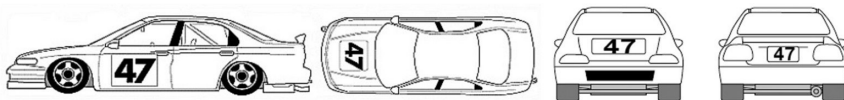
スーパーセブンのレース仕様車やVITAは、レース仕様の車両装備を備えていること

**○推奨装備**

①キルスイッチ

②ボンネットピン

③ウィンドウネット（運転席側の窓ガラスを開けて走る場合は必須となります。）



**外さなければならない車両装備**

①前後のナンバープレート

※86 / BR-Zなどのナンバー付レース車両は4CCクラスでの走行となります。

②自動車検査ステッカー・定期点検ステッカー

**3) 4CC 【登録車クラス】**

車検（自動車検査登録制度）の保安基準に適合し、自動車検査証、検査標章が公布されているナンバープレート付きの車両のみが走行できます。

※1BOX・ミニバン・RV・SUVタイプの車両や軽自動車は走行できません。

※走行日に車検有効期限が切れている場合は走行できません

※走行中は運転席側の窓を閉めること（車外に手が出ない2～3cm、換気用で開けることは可能です）

※冷却のためにフロントナンバーのみ走行時の取り外しは可能です。

※仮ナンバーおよびナンバーなし車両での自走来場によるスポーツ走行は出来ません。

**車両装備**

**○必須装備**

①シートベルト

車両に標準装備されている3点式以上が必須となります。

※安全のため4点式以上のシートベルトを推奨

②ヘッドライト・ブレーキランプ・ウインカー

正常に作動することを必ず確認してください。灯下類の取り外しは禁止とします。

### ③牽引フック

牽引フックを事前に必ず取り付け走行してください。(車載されている純正フックでも可)

※ JAF 規定に準ずる競技用牽引フックの取り付けを推奨します。

### ④ゼッケン

車両の左右側面の2箇所に貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

### ⑤タイヤ

(1) 一般公道の走行が認められており、スリップサインの出いていないものを使用してください。

※スリックタイヤの使用は禁止です。

(2) バランスウェイトはガムテープ等で固定してください。

### ⑥ロールケージ・・・(オープンボディ車両対象)

オープンボディ車両は、4点式以上のロールケージ・ロールバー装着が必須となります。

(オープンボディとは、屋根の一部または全てが外れたり収納できる車両)(後方4点式も可)

※タルガトトップやTバルーフなど、ルーフを取り外したあとに骨組みが残る車両については、ロールケージ・ロールバーの装着は推奨とします。

※ハードトップのみでロールケージ・ロールバーの装着がない車両は走行できません。

⑥補足：純正電動ハードトップの車両は屋根を閉めた状態であればクローズドボディの車両扱いとします。屋根をあけた状態で走行する場合は、4点式以上のロールケージが必須装備になります。

## ○推奨装備

① 4点式以上のシートベルト

② ロールケージ

クローズドボディ車両には安全のため4点式以上のロールケージ・ロールバーの装着を推奨します。

### ロールケージ・ロールバーについて

車両が衝突または横転した場合に、室内の大きな変形を防止するために構成されたパイプで、継ぎ手および取り付け部からなるフレーム構造です。

【例】



※ヘルメットが外に出ない構造としてください。

※ドライバーの体が当たるような部分は必ず保護パットを取り付けてください。

詳しくは、JAF 国内競技車両規則を参照ください。

### 外さなければならない車両装備

① ホイールキャップ

ホイールキャップ(センターキャップ含む)の付いているものは外してください。



## 2-3 北ショートコース2輪

### 1) 2SE・2SB・2R・2T 【2輪】

#### クラス分け

クラス略称	概要
2SB	【ビギナークラス】 排気量50cc以上200cc未満で、サーキットの走行経験が少ない、または1周の平均ラップタイムが50秒以上の方
2SE	【エキスパートクラス】 排気量50cc以上200cc未満で、他のサーキットでレース経験がある、または1周の平均ラップタイムが50秒以内の方
2SB/E	【ビギナークラス】・【エキスパートクラス】の混走クラス
2R/T	排気量200cc以上のロードスポーツタイプ車両および、排気量200cc以上のオフロードタイプ車両の混走クラス

※ S80 規定の車両は【2R/T】クラスで走行をお願いします。

※排気量が200cc未満の車両でも2R/Tクラスで走行をいただく場合がございます。

※スーパーカブやスクーター等、ニーグリップができないアンダーボーンタイプのフレームの車両の走行はできません

#### 車両装備

##### ○必須装備

###### ①ゼッケン

左右側面2箇所の確認しやすい位置に貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

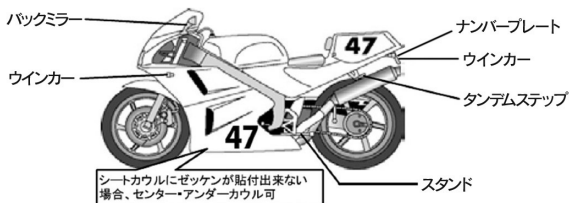
※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

##### ○取り外し推奨装備

###### ①保安部品

一般公道用市販車をベースにする場合、保安部品の取り外しを推奨します。

保安部品が取り外せない場合は、転倒時の飛散防止のためテーピングを施してください。



##### ■取り外しを推奨する部品

- ・ナンバープレート
- ・ウィンカー
- ・バックミラー
- ・サイド・センタースタンド
- ・タンデムステップ

## 2-4 北ショートコース4輪

### 1) 4KR 【カート】

#### 車両装備

##### ○必須装備

###### ①ボディワーク（フェアリング・バンパー類）

フロントフェアリング・リアプロテクション・フロントパネル・フロントバンパー・サイドボックスは必ず取り付けてください。

###### ②ゼッケン

フロントパネル・リアバンパー・サイドボックス左右側面の計4箇所貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

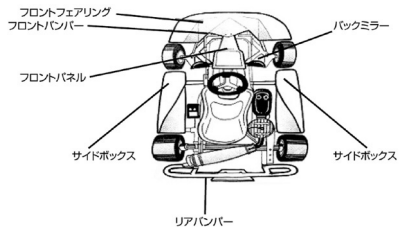
※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

###### ③その他

その他に関しては原則として JAF 国内カート競技車両規則、または SL カートミーティング競技規則に準じます。

※排気量 100cc 未満の車両は走行できません。



### 2) GYM 【4輪（ジムカーナ）】

#### ○登録車両の場合

陸運局の車両検査に合格し、一般公道が走行できる登録車両(ナンバープレートがついている)のみとなります。

※1BOX・ミニバン・RV・SUVタイプの車両、またはサーキット走行に適さない車両は走行できません。

※走行日に車検有効期限が切れている場合は走行できません

※走行中は運転席側の窓を閉めること（車外に手が出ない2～3cm、換気用で開けることは可能です）

※冷却のためにフロントナンバーのみ走行時の取り外しは可能です。

※仮ナンバーおよびナンバーなし車両での自走来場によるスポーツ走行は出来ません。

#### 車両装備

##### ○必須装備

###### ①シートベルト

車両に標準装備されている3点式以上が必須となります。また4点式以上のシートベルトを推奨します。

###### ②ヘッドライト・ブレーキランプ・ウインカー

正常に作動することを必ず確認してください。灯下類の取り外しは禁止とします。

###### ③牽引フック

牽引フックを事前に必ず取り付けて走行してください。（車載されている純正フックでも可）

※ JAF 規定に準ずる競技用牽引フックの取り付けを推奨します。

④タイヤ

(1) 一般公道で使用できるスリップサインの出していないものをご使用ください。

※スリックタイヤは禁止です。

(2) バランスウェイトはガムテープで固定してください。

⑤ロールケージ・・・(オープンボディ車両対象)

オープンボディ車両は、4点式以上のロールケージ・ロールバー装着が必須となります。

(オープンボディとは、屋根の一部または全てが外れたり収納できる車両)(後方4点式も可)

※タルガトップやTバールーフなど、ルーフを取り外したあとに骨組みが残る車両については、ロールケージ・ロールバーの装着は推奨とします。

※ハードトップのみでロールケージ・ロールバーの装着がない車両は走行できません。

※コンバーティブル車体構造の車両(開閉または脱着可能な屋根を備えた車両)のうち、電動開閉式ハードトッフルーフ車両は、当該部位が全閉状態の場合であれば走行は可能です。

**外さなければならない車両装備**

①ホイールキャップ

ホイールキャップ(センターキャップ含む)の付いているものは外してください。

○ジムカーナ競技専用車両の場合

スピードSC車両・スピードD車両は、当該年度の該当するJAF国内競技車両規則に準じます。

適合した車両でご走行してください。

### 3. スポーツ走行の装備規定

#### 3-1 ライダー・ドライバー装備

安全にご走行いただくため、装備規定で定められた装備をご使用ください。

	2輪	4輪			
	全クラス共通	4F	4T	4CC・GYM	4KR
ヘルメット	①フルフェイス型(MFJ公認のみ) ②ヘルメットリムーバー※1(推奨)	フルフェイス型	フルフェイス型 ジェット型	フルフェイス型 ジェット型	①フルフェイス型 ②ネックガード※4(推奨)
スーツ	①MFJ公認の製品で下記のいずれかに限る 1)革製品 2)革製と同等の強度を有する素材のもの ②脊椎パッド ③チェストガード(推奨) ④2輪用エアバッグ※2(強く推奨)	耐火性・不燃性に優れたレーシングスーツ(FIA規格に合致したものを推奨)。	耐火性・不燃性に優れたレーシングスーツ(FIA規格に合致したものを推奨)。	長袖、長ズボンを着用。 ※耐火性・不燃性に優れたレーシングスーツの着用を強く推奨する。	カート用レーシングスーツ。
グローブ	革製、もしくは革と同等の強度を有するグローブ(着用時、肌が出さないもの)。	耐火性・不燃性のレーシンググローブ(着用時、肌が出さないもの)。			
シューズ	革製、もしくは革と同等の強度を有するもので、編み上げ用金具製留め具のないフィットするもの。	耐火性・不燃性のレーシングシューズ。	耐火性・不燃性のレーシングシューズ。	耐火性・不燃性のレーシングシューズや運動靴の操作しやすいもの。	耐火性・不燃性のレーシングシューズ。

※ヘルメット及び装備品にはウェアラブルカメラの装着はできません。

※1 ヘルメットリムーバー

頸椎に負荷を加えることなくヘルメットを脱がすことを目的とした緊急時脱帽システムです。

※2 2輪用エアバッグ

転倒時に頸椎を保護することを重視したエアバッグです。

22歳以下の方は装着が義務となります。(2023年1月から55歳以上の方も義務となります)

※3 FHR(HANS)システム

シートベルトで固定したサポーターと、ヘルメットをベルトでつなぎ衝撃から首を保護するシステムです。

※4 ネックガード

ネックガードは走行中に発生する横Gや衝撃などから首を保護するシステムです。

12歳以下の方は装着が義務となります。

## 4. スポーツ走行の諸規則

### 4-1 スポーツ走行

スポーツ走行とは、練習走行や趣味的な高速走行をお楽しみいただくための走行です。安全にご走行いただくために、車両規定やマナーを遵守して走行してください。

### 4-2 走行（走行予約）について

#### ■走行予約

モビリティリゾートもてぎホームページより事前にご予約いただき、走行券を購入の上ご走行ください。

予約詳細は、別紙「スポーツ走行予約マニュアル」をご確認ください。

※予約が定員に達した場合、走行券はご購入いただけません。

※当日、走行枠に空きがあれば予約無しでも走行券をご購入いただけます。

※予約された走行枠をキャンセルした場合には、キャンセル料金が発生する場合があります。

#### ■場内への入場

AM5:00より2箇所の入場ゲート（北ゲート、南ゲート）から入場いただけます。

ゲートの係員にTRMC-Sライセンスカードをご提示ください。

#### ■走行するコースのピットパドックへ向かう

※ロードコーススポーツ走行の場合

ロードコースはコース設定に応じて、使用ピットが異なります。お間違いのないようご注意ください。コース設定はスポーツ走行スケジュール等でご確認いただけます。

	ロードコース設定	使用パドック・ピット
①	フルコース	第1パドック・ピットガレージ
②	東コース	東パドック・東ピットガレージ
③	東スタートフルコース	

#### ■ピットエリア

・ピットを使用する場合、指定、区画のない限り空いているピットをご使用いただけます。場所は先着順になります。

※第1パドックピットガレージの1番から3番ピットは運営で使用させていただきます。

・全コース共通⇒ピットの使用料金はかかりません。

・ピット数に限りがありますので譲り合ってくださいようご協力をお願いいたします。場所取り、占有はご遠慮ください。

・ピットが使用できない場合（走行台数が多い等）、パドックの駐車区画に整備場所を展開いただけます。その際、駐車区画をはみ出し、通路を塞がないようご使用ください。

・パドックからコースインする場合、コントロールタワーと1番ピットの間がコースイン、パドックインのゲートになります。

### 4-3 走行料金と走行定員

#### ■ロードコース（フルコース約4.8km / 東コース約3.5km）

##### 走行定員

走行区分	コース	定員台数
2A・2B・2C・ 2ROC	フルコース	62台
	東コース	45台
4F・4T・4CC	フルコース	50台
	東コース	38台

##### 走行料金

走行区分	走行時間	料金	備考
2A・2B・2C・ 2ROC	30分枠	3,400円	ロードコースはフルコース約4.8km、東コース約3.5kmですが、共に同一の走行時間・料金です。
	20分枠	2,300円	
4F・4T・4CC	30分枠	6,700円	
	20分枠	4,500円	

※上記内容、料金につきましては、2019年10月現在のもので、予告なく変更する場合がございます。

#### ■北ショートコース（フルコース約982m）

##### 走行定員

走行区分	定員台数
2SB・2SE	35台
2R/T	25台
4KR	台数によりグループ分け
GYM	45台

##### 走行料金

走行区分	走行時間	料金	備考
2SB・2SE・2R/T	30分	1,200円	
	半日	3,300円	
	1日	5,500円	
4KR	半日	5,500円	参加受付台数が多い場合には『グループ分け』を行います。その際の料金割引、返金等はありません。
	1日	9,000円	
GYM	半日	3,200円	各走行開始前30分間が慣熟歩行の時間となります。コースの設定に関しましては当日の走行前に発表いたします。
	1日	6,400円	

※上記内容、料金につきましては、2019年10月現在のもので、予告なく変更する場合がございます。

#### 4-4 走行券の購入方法

走行される各コースの販売所にて走行券をご購入ください。  
走行券の購入にはライセンスカードの提示が必要です。  
走行券の販売開始時間はスケジュール表をご参照ください。

走行コース	販売所
ロードフルコース	メインコントロールタワー 1F受付
ロード東コース (東ピットスタートフルコース)	東コントロールタワー 1F受付
北ショートコース	北コースコントロールタワー 2F受付

※会員同士での走行券の売買はできません。

※シェア制度：1台の車両を複数の会員様で使用し、走行することも可能です。

走行料金は走行される車両台数分の料金です。

またシェア制度を利用される際は走行される方全員のライセンスカードの提示が必要です。

#### 4-5 走行券の貼付位置

ご購入された走行券は、指定場所に貼付して走行ください。

※コースインの際に走行券確認を行っております。

走行券を貼付していない方は、走行できません。

車種	貼付場所
2輪	ガソリタンクの右上部
4輪 (4CC・4T・GYM)	フロントウインドウの右上部
フォーミュラ (4F)	ボディ右側のコックピット周辺
カート	フロントパネル (ゼッケンが隠れない場所)

#### 4-6 本人確認シート

転倒・クラッシュの際、迅速に本人確認を行うため、必ず貼り付けてください。

会員番号、氏名をご記入の上、ヘルメット右側にお貼りください。

※本人確認シートは、各販売所にて配布しております。



<table border="1"><tr><td>TRMC-S 会員番号</td></tr><tr><td>氏 名</td></tr></table> <p>ピンク色のシートが 22 歳以下の2 輪走行者</p>	TRMC-S 会員番号	氏 名	<table border="1"><tr><td>TRMC-S 会員番号</td></tr><tr><td>氏 名</td></tr></table> <p>ピンク色シート対象以外 の走行者</p>	TRMC-S 会員番号	氏 名
TRMC-S 会員番号					
氏 名					
TRMC-S 会員番号					
氏 名					

#### 4-7 走行前ブリーフィング（ロードコース2輪・北ショートコース2輪）

- 1) 当日のコース状況や最近の事故事例などを、走行する皆様にお知らせし、スポーツ走行を安全にお楽しみいただくためのものです。
- 2) スポーツ走行開始に先立ちブリーフィングが設定されているクラスは、積極的に参加ください。

#### 4-8 サーキットアドバイザー（ロードコース・北ショートコース2輪）

- 1) スポーツ走行日は、サーキットアドバイザーの来場予定日がございます。来場予定日はスポーツ走行スケジュール表にてご案内いたします。
- 2) 安全に走行するにはどのように改善すればよいのか、アドバイザーが説明いたします。
- 3) 走行が危険だと判断した場合には、アドバイザーから注意をさせていただきます場合があります。

#### 4-9 冬季期間中の安全対策（ロードコース全クラス）

- 1) 冬季期間中（12月～2月）、コースイン1周目の転倒・事故防止のため、先導付走行を設ける場合があります。
- 2) 先導付走行が設定された場合は、コースおよび車両の確認、慣熟のために積極的に参加ください。



## 5. コースイン・ピットイン

### 5-1 走行前チェック

走行前の準備が整ったらピットロード出口に整列し、係員から車両と運転者の装備確認、走行券と本人確認シートのチェックを受けてください。

※走行に不適切と判断された場合走行できません。また、その場合の走行料金の払い戻しはいたしません。

### 5-2 ロードコース フルコース

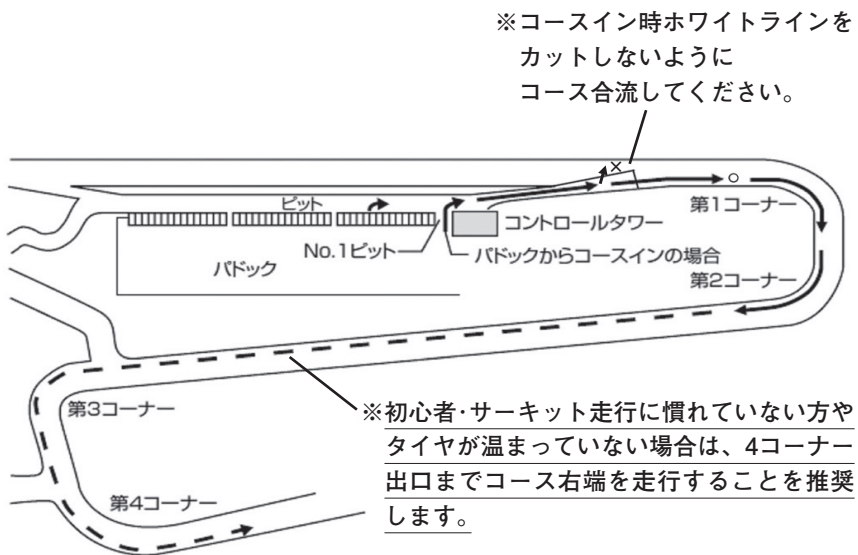
#### 1) コースイン (2輪・4輪共通)

各ピットからピットレーンを通りコースインすることができます。

(パドックからコースインする場合、コントロールタワーと1番ピットの間がコースイン、パドックインのゲートです。)

コースインしたら第2コーナーを過ぎるまでは必ずコース右端を走行してください。

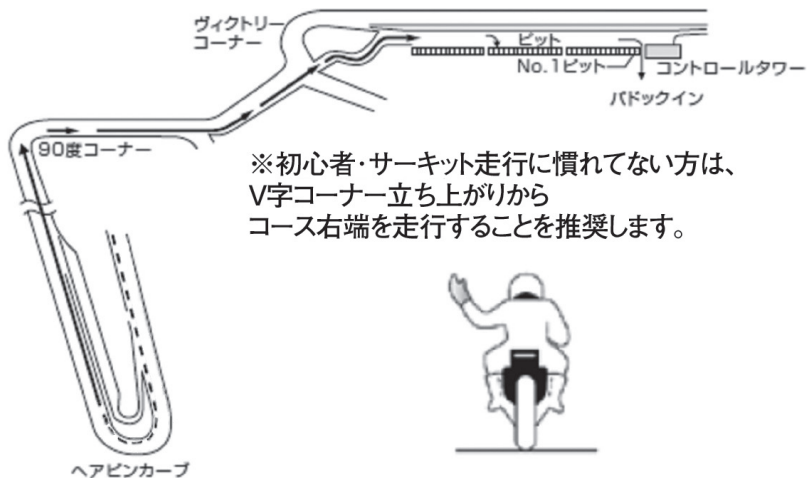
また、レコードラインに合流する際は後方の安全確認を必ず行ってください。



## 2) ピットイン

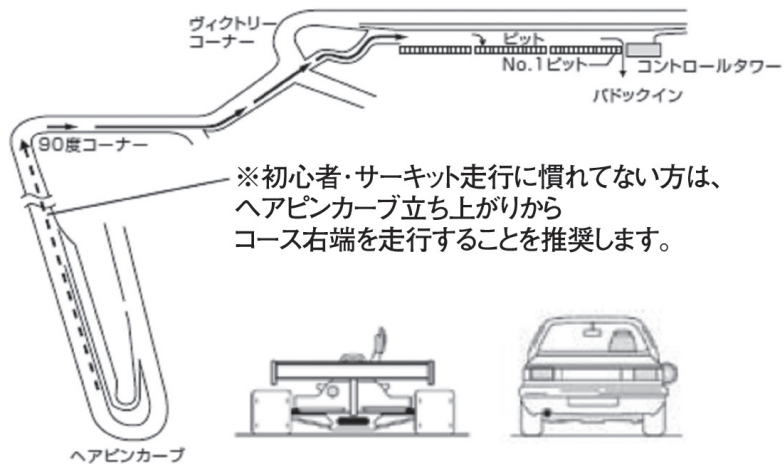
### ① 2輪

ピットインする際は、ヘアピンカーブからコース右端を走行し、余裕があれば後続車によく分かるようにピットインサイン（右ウインカー点滅もしくは手を挙げる）を出しながら走行してください。



### ② 4輪

ピットインする際は、90度コーナー立ち上がりからコース右端を走行し、余裕があれば後続車によく分かるようにピットインサイン（右ウインカー点滅もしくは手を挙げる）を出しながら走行してください。



## 5-3 ロードコース 東コース（東ピットスタート フルコース走行）

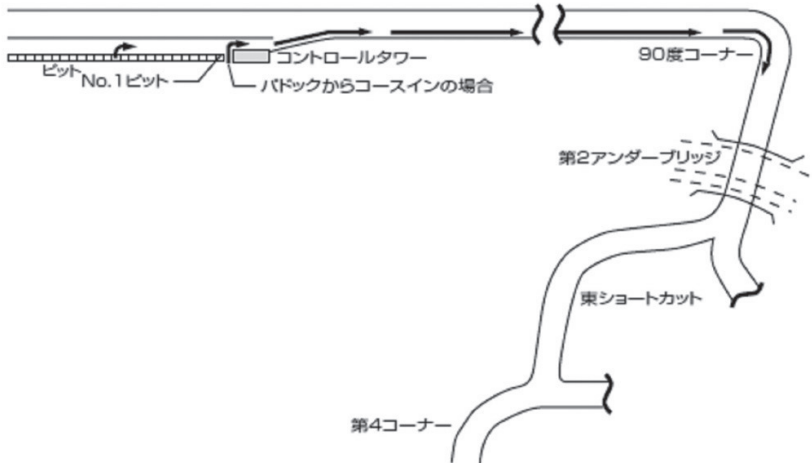
### 1) コースイン

各ピットからピットレーンを通過しコースインすることができます。

（パドックからコースインする場合、1番ピットとコントロールタワーの間がコースイン、パドックインのゲートになります。）

コースインしたら90度コーナーを過ぎるまでは必ずコース右端を走行してください。

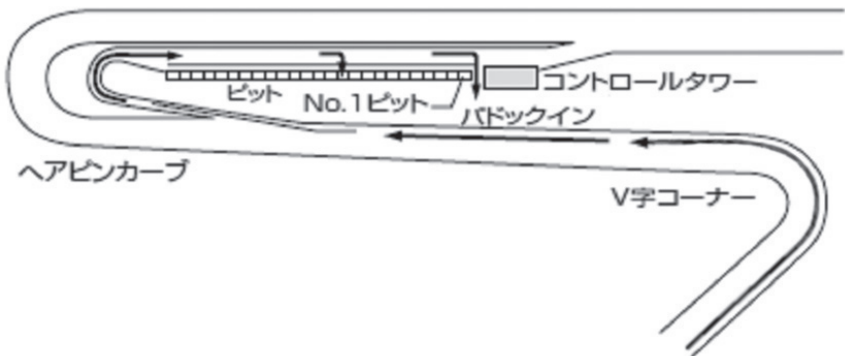
また、レコードラインに合流する際は後方の安全確認を必ず行なってください。



### 2) ピットイン

【2輪・4輪】

ピットインする際は、V字コーナー手前からコース右端を走行し、余裕があれば後続車によく分かるようにピットインサイン（右ウインカー点滅もしくは手を挙げる）を出しながら走行してください。



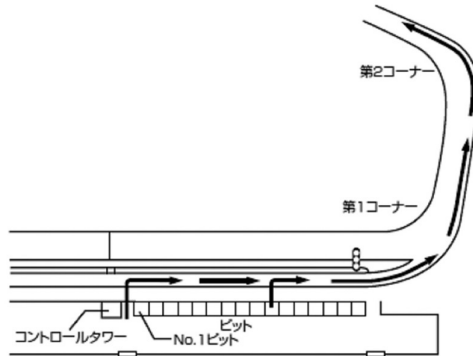
## 5-4 北ショートコース 2輪・カート

### 1) コースイン

各ピットからピットレーンを通りコースインすることができます。

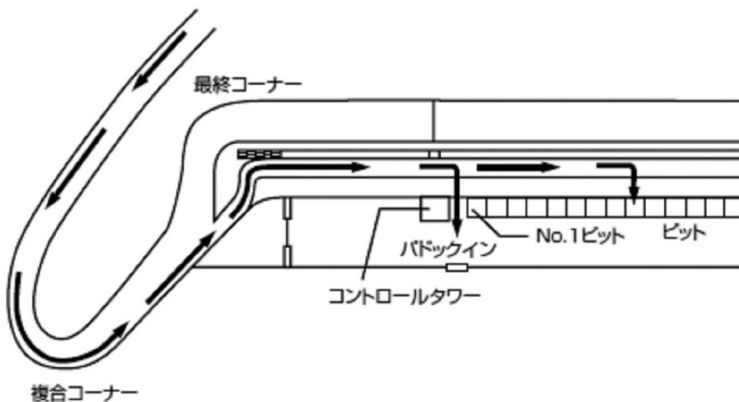
(パドックからコースインする場合、コントロールタワーと1番ピットの間にコースイン、パドックインのゲートです。)

- ①係員の指示に従いコースインしてください。
- ②コースインする際は、走行車両によく分かるようにコースインサイン（ウインカー点滅もしくは、手を挙げる）を出してください。
- ③ピットレーンは必ず徐行し、ピットクルー等に十分注意して走行してください。
- ④第2コーナーを過ぎるまでは必ずコース右端ラインを走行してください。また後方の安全確認を必ず行い、走行ラインに合流してください。



### 2) ピットイン

- ①ピットインする際は、複合コーナー（第10コーナー）手前から後続車によく分かるようにピットインサイン（ウインカー点滅もしくは手を挙げる）を出しながら、コース右端を走行してください。
- ②ピットレーンは徐行しながら、各使用ピット、または1番ピット横からパドックに入ってください。

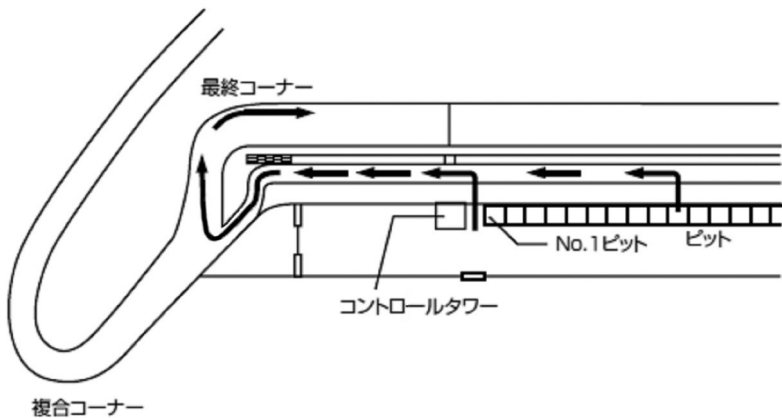


## 5-5 北ショートコース 4輪 (ジムカーナ)

北ショートコース4輪 (ジムカーナ) 走行は1台ずつコースインし、1周後ピットインするジムカーナ形式の走行です。

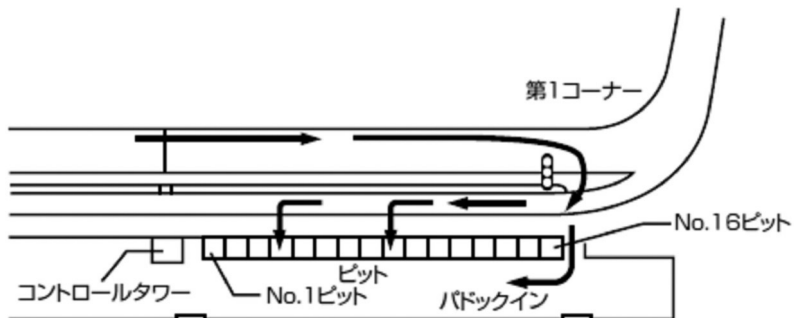
### 1) コースイン

- ①各ピットからピットレーンを逆走し、最終コーナー側の係員または信号灯の指示に従って1台ずつコースインしてください。(パドックからコースインする場合は、1番ピットとコントロールタワーの間がコースインのゲートです。)
- ②ピットレーンは必ず徐行し、ピットクルー等に十分注意して走行してください。
- ③1台ずつの走行となりますので、係員の指示があるまでピットロード逆走の向きでピットレーン最終コーナー側スタート地点にてお待ちください。



### 2) ピットイン

- ①コースを1周走行後、第1コーナー方面のピットレーン出口をUターンする形にてピットインしてください。
  - ②ピットレーンでは逆走の状態で行しながら各使用ピット、または16番ピット横からパドックに入ってください。
- ※ピットレーンの順走は禁止。



## 6. フラッグ規定・ライトパネル(デジタルフラッグ)・灯火信号(コーションランプ)・表示板

レーシングコースでの走行は、コース内の安全性と秩序のために、フラッグ・灯火信号・表示板を使用しています。無視、見落とし、認識不足は重大な事故にもつながるため、健全なるスポーツマンとしての認識と自覚を持ち、規定を遵守して走行ください。


フラッグ・灯火信号・表示板の種類や意味、表示方法等については日本自動車連盟（JAF）および日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）規定に準拠しています。フラッグ・灯火信号は、瞬間的・暫時的・恒久的に表示され、また表示場所は局地的、移動的に表されることをあらかじめご承知おきください。

**本テキストはスポーツ走行用として作成しておりますので、JAF・MFJとフラッグの意味が多少異なることをあらかじめご理解ください。**

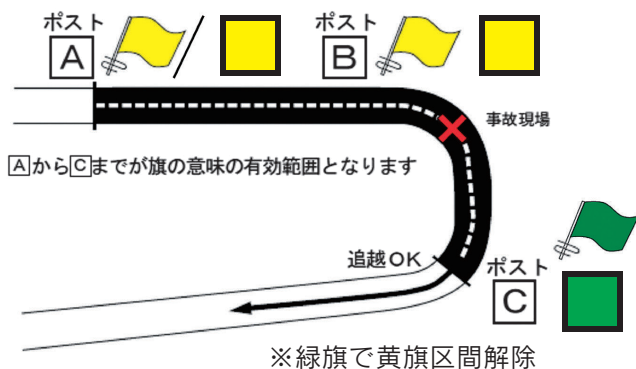
ロードコースでのトラブル発生時、コースポストでは基本的な対応として以下の順序で行われます。

- ①ライトパネルの点灯 ⇒②ロードコース管制室への連絡⇒
- ③コースポストからのフラッグ（旗）提示

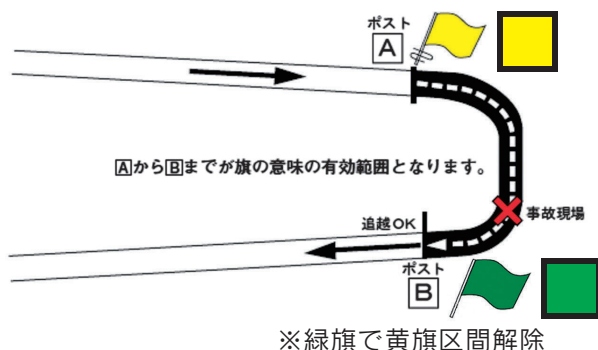
## 6-1 【ロードコース】 フラッグ規定

旗の種類	2輪	4輪
<p>●黄旗</p> 	<p>1本の振動表示 その先に、トラブル地点あり 危険。 場合によってはコース上に障害物あり。トラブル地点を回避できる速度まで減速し、注意して走行してください。</p> <p>2本の振動表示 車両が走行ライン上に残ってしまった場合など、より危険な状況の場合表示。十分に注意して走行してください。 ※走行者同士の追越は禁止です。 また、コース脇にてストップした車両の撤去作業中にも表示されます。</p>	

例：スポーツ走行時にトラブルが発生した場合の基本的な信号旗  
【2輪】









【4輪】



旗の種類	2輪	4輪
<p>●赤旗</p> 	<p><b>振動表示</b>            重大な事故発生。            全車走行中止の合図であり、確認後、合図を出して右端走行をしてください。この際、全ての走行車両は徐行、追越禁止となります。走行者は最大限の慎重さと細心の注意を払いながら、必要に応じて停車できる速度で走行し、ピットインしてください。            また、直線部分等では急激に進路変更をすることを禁止します。</p>	
<p>●オイル旗</p> 	<p><b>振動表示</b></p>	<p><b>不動表示</b></p>
	<p>オイル・砂利等により路面が滑りやすいことを告知。            またはコース上に落下物がある際にも表示します。            注意して走行してください。            表示は、2～3周の間のみになります。</p>	
<p>●緑旗</p> 	<p><b>振動表示／不動表示</b></p>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コースイン1周目にポスト員が待機している所から不動表示。1周目は確認しながら慣熟走行をしてください。</li> <li>・黄旗区間解除の合図</li> </ul>	
<p>●白旗</p> 	<p><b>振動表示</b></p>	
	<p>コース上に緊急車両（救急車、消防車、マーシャルカー等）が入って走行中であることを告知。            注意して走行してください。走行車両同士は追い越し禁止です。緊急車両を追い越した時点から走行車両同士は追い越しが可能です。</p>	<p>レーシングスピードで走行できない（スロー走行）車両が前方に走行していることを告知。緊急車両も含む。            緊急車両および、スタッフが入って作業中であることを告知。            車両回収中に黄旗と併用することがあります。</p>
<p>●青旗</p> 	<p><b>振動表示</b></p>	
	<p>より速い車両、あるいは複数の車両が追い越そうとしていることを告知。            ※進路を急に変えないでください。            ※追い越される側が、相手の存在と位置を既に知っているポスト員が判断した場合は、青旗はあえて表示しない時もあります。</p>	
<p>●白黒斜め2分割</p> 	<p><b>不動表示</b>            前方にスロー走行車両があることを告知。  <b>振動表示</b>            スロー走行車両とラインがクロスする可能性があることを告知。</p>	



旗の種類	2輪	4輪
<b>●レッドクロス</b> 	<b>振動表示</b> コース内で雨が降り始めていることを告知。	
<b>●レッドクロス + オイル旗</b> 	<b>振動表示</b> 雨の影響により路面が滑りやすいことを告知。	
<b>●黒旗</b>  	<b>振動表示</b>	<b>不動表示</b>
	車両の番号と共に表示。 表示された番号の車両は次の周回時にピットインしスタッフの指示に従ってください。	
<b>●オレンジディスク旗</b>  	<b>振動表示</b>	<b>不動表示</b>
	車両の番号と共に表示。 車両に機械的故障、火災またはその他の問題があり、その事にライダーが明らかに気づいていない場合、または危険と思われる場合に表示。 フラッグを確認したら、ただちにグリーン等の安全な場所に車両を止め、安全を確認後、運転者はガードレール外側に避難してください。	車両の番号と共に表示。 車両に機械的故障、火災またはその他の問題があり、その事にドライバーが明らかに気づいていない場合、または危険と思われる場合に表示。 表示された番号の車両は次の周回時にピットインしてください。 危険な場合は、ただちにグリーン等の安全な場所に車両を止め、安全を確認後、運転者はガードレール外側に避難してください。
<b>●チェッカーフラッグ</b> 	<b>振動表示</b> スポーツ走行終了の合図。 チェッカーフラッグを受けた後はコースを1周してピットインしてください。追越禁止です。 ※この時、全コース内ポストでは、チェッカーフラッグを受けた最初の車両から、黄旗を不動表示します。	

### 表示板





コントロールラインにて黒旗/オレンジディスクと合わせて表示。  
当該ゼッケンの車両は、ピットインおよび、場合によっては、安全な場所に停車しなければなりません。

## 6-2【北ショートコース 2輪/カート】 フラッグ規定

<p>●黄旗</p> 	<p><b>1本の振動表示</b>          その先に、トラブル地点あり 危険。          場合によってはコース上に障害物あり。トラブル地点を回避できる速度まで減速し、注意して走行してください。          ※走行者同士の追越は禁止です。          また、コース脇にてストップした車両の撤去作業中にも表示されます。</p> <p><b>2本の振動表示</b>          マシンが走行ライン上に残ってしまった場合など、より危険な状況の場合表示。十分に注意して走行してください。          ※走行者同士の追越は禁止です。</p>
<p>●赤旗</p> 	<p><b>振動表示</b>          重大な事故発生。          全車走行中止の合図であり、確認後、合図を出して右端走行をしてください。この際、全ての走行車両は徐行、追越禁止となります。          走行者は最大限の慎重さと細心の注意を払いながら、必要に応じて停車できる速度でピットへ戻ってください。          また、直線部分等では急激に進路変更をすることを禁止します。車両回収のため走行を中断することがあります。</p>
<p>●黒旗</p> 	<p><b>2輪振動表示/カート不動表示</b>          車両の番号と共に表示。          表示された番号の車両は次の周回時にピットインレスタッフの指示に従ってください。          ※ボードを使用せず、走行者に指差しで指示する場合があります。</p>
<p>●オレンジディスク旗</p> 	<p><b>2輪振動表示/カート不動表示</b>          車両の番号と共に表示。          車両に機械的故障、火災またはその他の問題があり、その事にドライバー・ライダーが明らかに気づいていない場合、または危険と思われる場合に表示。          フラッグを確認したら、ただちにグリーン等の安全な場所に入り車両と共にガードレールの外へ退避してください。          ※ボードを使用せず、走行者に指差しで指示する場合があります。</p>
<p>●チェッカーフラッグ</p> 	<p><b>振動表示</b>          スポーツ走行終了の合図。          チェッカーフラッグを受けた後はコースを1周してピットインしてください。追越禁止です。</p>

### 6-3【北ショートコース 4輪 (ジムカーナ)】 フラッグ規定

<p>●赤旗</p> 	<p><b>振動表示</b> 前車がスピンまたは、コースがクリアでない場合に提示します。 不可効力により、計測ができなかった車両はスタート地点までお戻りください。</p>
<p>●国旗</p> 	<p>競技スタートを表します。 国旗が振られたら、スタートしてください。 最終コーナーをイン側（右側）から立ち上がりメインストレートを通ってしてください。 スポーツ走行時には信号灯にて代用する場合がございます。</p>

## 6-4 ライトパネル（デジタルフラッグ）

### ◆ライトパネル・インフォメーションパネル詳細

#### <ライトパネル>

場所：国際レーシングコース内 オブザベーションポスト周辺 台数：21台(各ポスト併設)

サイズ：1014mm(横)×925mm(縦)×200mm(幅)

最大光度：65,000cd/m<sup>2</sup>

#### <インフォメーションパネル>

場所：国際レーシングコース内 スタートシグナル横

台数：1台

サイズ：1536mm(横)×1024mm(縦)×120mm(幅)

最大光度：6,000cd/m<sup>2</sup>

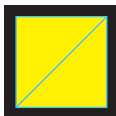
### ◆ライトパネルで表示できる旗信号とボードの種類<抜粋>

黄旗1本 振動



One waved yellow

黄旗2本 振動



Two waved yellow

白旗



White

青旗



Blue

緑旗



Green

赤旗



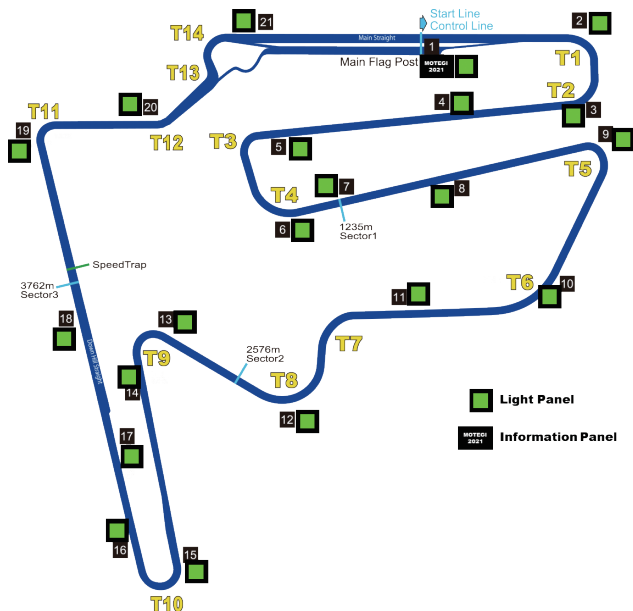
Red

オイル旗



Yellow flag with  
Red stripe

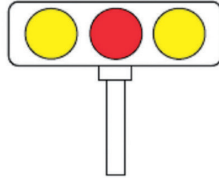
### ◆配置図



## 6-5 灯火信号 (コーションランプ)

灯火信号は、主要コーナーに設置され黄旗・赤旗表示と同じ意味で表示をします。

【北ショートコース】

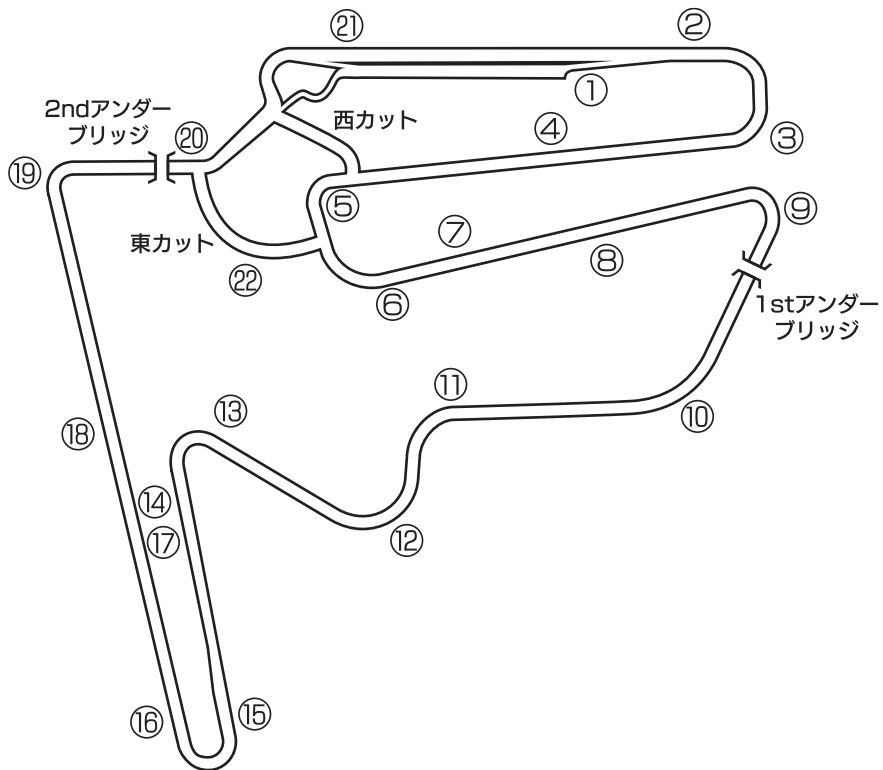


灯火信号の灯火意味

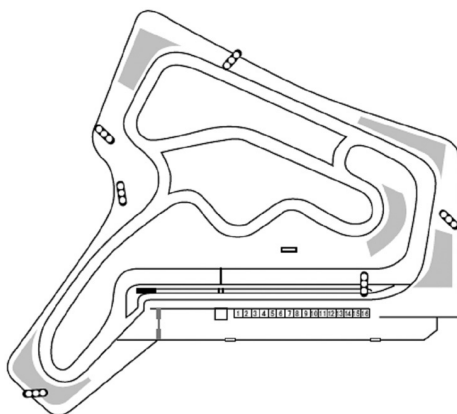
- 黄 灯 1 灯が点滅の時 . . . . . 黄旗、1 本の振動  
2 灯が点滅の時 . . . . . 黄旗、2 本の振動
- 赤 灯 . . . . . 赤旗表示

6-6 コースポスト・ライトパネル・灯火信号のコース配置図

ロードコース



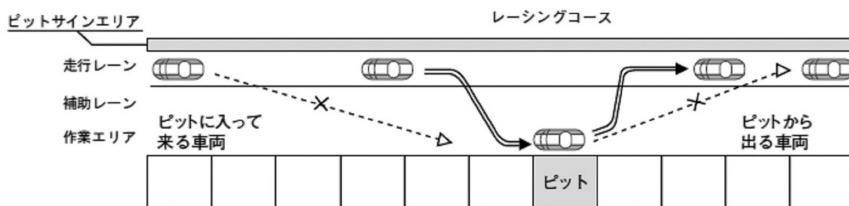
北ショートコース



## 7. スポーツ走行における注意事項

### 7-1 ピット・パドックでは

- 1) モビリティリゾートもてぎのパドックを含め全敷地内の制限速度は30km/hです。また、場内を移動する時は必ず4輪はシートベルトを締め、2輪はヘルメットを被ってください。  
歩行者などに十分注意して移動してください。
- 2) パドック内を含め敷地内においてブレーキングテストやウォーミングアップ走行はご遠慮ください。
- 3) ピットおよびパドックを利用いただく際はお客様同士、譲り合って使用ください。(場所取り・占有はご遠慮ください)  
ピット数 メインピット：45、東ピット：33、北ショートコース：16
- 4) ピット使用中はピット内、ピット前の整理整頓に気を配り、使用後は必ず清掃を済ませ、消灯し、シャッターを閉めてください。
- 5) 廃タイヤ、廃棄物は必ずお持ち帰りください(場合によっては除名等の対象になることがあります)。
- 6) ピット内およびピット周辺は火気厳禁です。喫煙は指定された場所をお願いします。
- 7) 火災の原因となりますので、吸い殻など火種となる恐れのあるものを処分する際は、必ず設置されている灰皿へお願いいたします。
- 8) 廃油は指定された廃油口、廃油缶に入れてください。  
(ガソリン等は火災の原因となるため廃油口に絶対入れないでください)
- 9) ピットイン・ピットアウトする際は、補助レーンおよび作業エリアを最短距離で通過してください。  
(点線部のようなラインでのピットイン・ピットアウトは禁止します)



- 10) ピットから出る時はピットに入ってくる車両に優先権があることを認識し、後方の安全をよく確認後、ピットレーンから出てください。
- 11) ピットロードは制限速度(60km/h)で走行し、ピットクルー等に十分注意してください。  
北ショートコースは必ず徐行し、ピットクルー等に十分注意してください。
- 12) 晴天時・雨天時ともにピット前(ピットレーン・ピットサインエリア)では安全のため、傘の使用はできません。
- 13) 使用するサインボードの大きさは100cm×60cmの長方形を超えないものを使用してください。

- 14) TRMC-S・SMSC会員以外の方がピット前（ピットレーン・ピットサインエリア）に出る場合は、必ずMS共済会に暫定入会を行い、暫定会員証をつけてください。（1名1日・・・500円）
- 15) ピット前（ピットレーン・ピットサインエリア）には、16歳未満の方（TRMC-Sスポーツ走行会員除く）およびサンダル等かかとがない履物の方は出ることはできません。

## 7-2 コース内では

- 1) 走行中、後続車に追越させる時は、余裕があれば手を挙げる等の合図を出してください。
- 2) レーシングコースは、ピットレーンも含めいかなる場合も逆走、ショートカット等、規定外の走路を走行することは禁止です（北ショートコースのジムカーナは除きます）。
- 3) 初走行日や慣らし走行等の理由によりレーシングスピードで走行できない場合は、他の走行車両に注意してコースの右側を走行してください。
- 4) 走行中、やむを得ない事情でコース途中にストップする場合、できる限り安全性の高い場所を選んで停止させ、ドライバー・ライダーは、ガードレールの外側へ避難してください。その際、他の走行車両に十分注意してください。  
また、ガードレールの外へ出るまではヘルメットを脱がないでください。
- 5) コースアウトした車両が再びコースに復帰する時は、周囲を確認しながら砂利、泥をコース上に出さないようにコースサイドを走行し、他の走行車両に注意し安全な地点から復帰してください。コース復帰の際にはコース右側をスロー走行し、必ずその周にピットインして車両の状態を確認してください。
- 6) コースアウトや転倒により走行できなくなった場合、ドライバー・ライダーはガードレールの外側へ避難し、その場でレッカー車を待ってください。コース内（セーフティゾーン含む）での車両修理作業は禁止です。
- 7) ピットクルー・チーム関係者によるコース内への進入は禁止です。車両の回収はスタッフが行います。
- 8) ガードレール外側にある走行路は、緊急車両専用の走行路（サービスロード）です。トラブル等でストップした車両をサービスロード内に停止させることはできますが、走行はしないでください。  
※北ショートコースにはサービスロードはありません。
- 9) 車両回収中の車両破損については責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 10) サーキット内の施設などを故意に破損した場合は補修費をご負担いただく場合があります。

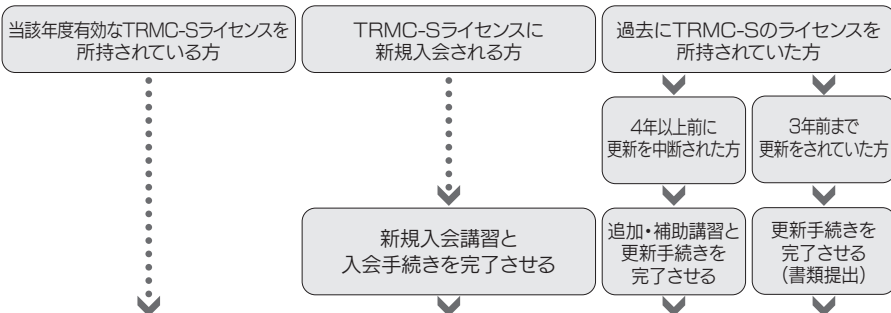


### 7-3 その他

- 1) コース内での接触（走行車同士）、クラッシュはともに各自の自己責任となります。
- 2) コース内では、スピードの速い車（ライダー・ドライバー）が遅い車（ライダー・ドライバー）に配慮するよう心がけてください。
- 3) 2輪スポーツ走行にて慣らし走行をされる方は、ラップタイムにより走行区分が分かれていますので、速度に合ったクラスで走行してください。
- 4) 2輪スポーツ走行にて慣らし走行をされる方、サーキット走行経験が少ない方にはピブゼッケンをお渡しします。受付にてお申し出ください。
- 5) スポーツ走行では、同乗走行できません。
- 6) スポーツ走行に参加される方は1人ではなく、付き添いの方とともにご来場ください。
- 7) スポーツ走行時には、健康保険証（コピーでも可）を必ず持参ください。
- 8) 走行前には必ず車両の整備を行い、安全確認点検を実施してください。（特にオイル・水・ブレーキ回り・チェーン・タイヤの空気圧等）
- 9) ライダー・ドライバーは自己のピットクルーおよび同伴者の行動の責任を持ち、危険な行動や場所に立ち入らないよう指導してください。
- 10) ホテル・キャンプ場等の定められた場所以外での宿泊は禁止です。
- 11) 第1パドック内にガソリンスタンドが設置されています。営業スケジュールはスポーツ走行スケジュールおよび当該店舗にてご確認ください。（取り扱い油種は「ハイオク」ガソリンのみとなります）
- 12) ピット・パドックへのペットの入場は禁止です。
- 13) スポーツ走行および車両規定に関すること、その他ご不明な点はTRMC-S事務局までお問い合わせください。

# TRMC-Sライセンスで「鈴鹿サーキット」が走行できます

## 鈴鹿サーキット走行資格を得るまでの流れ



鈴鹿サーキットSMSC事務局に連絡をして、鈴鹿サーキットローカルルールの受講予約と初回走行予約を行ってください。

- ・ローカルルール講習受講の際は【事前予約】が必要です。
- ・ローカルルール講習受講後、スポーツ走行をご希望の方は講習予約時にお申し出ください。

**鈴鹿サーキット SMSC事務局 TEL. 059-378-3405**

- 3年前までSMSCライセンスを保持していた方は、ローカルルール講習の受講を免除いたします。  
※鈴鹿サーキット走行における誓約書・承諾書ご提出は必須となります。  
※未成年の方は親権者の署名・実印・実印の印鑑証明書のご提出が必要となります。

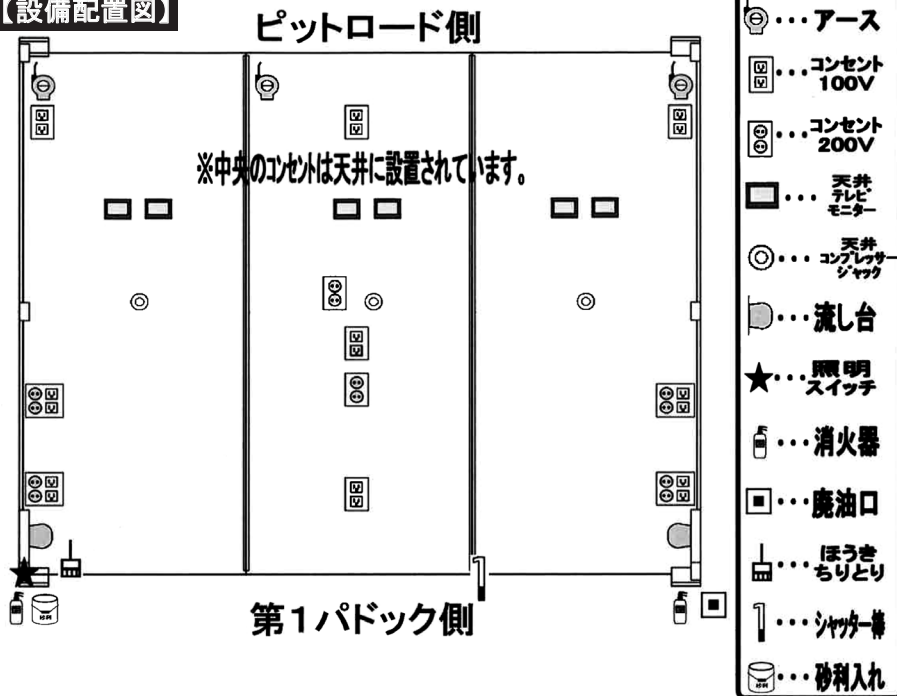
鈴鹿サーキットの走行予約可能

鈴鹿サーキットのサーキット走行

※TRMC-S ロードコース2輪ライセンスで、鈴鹿サーキットフルコースを走行いただくには、MFJ国内ライセンスもしくは、モビリティリゾートもてぎロードコースで180分以上の走行実績が必要となります。

# ロードコース【PIT】のご案内

## 【設備配置図】



## 【PIT使用時のお願い】

### ☆混雑時には、譲り合いご利用ください。

1 PITあたり4輪の場合、最高2台まで。2輪の場合は最高3台を目安にご利用ください。原則、先着されたお客様が優先になりますが、土・日曜・祝日等の走行台数の多い日には、少しでも多くの皆様がPITをご利用いただける様ご協力お願いいたします。

### ☆使用いただきましたPITは、お帰りの際片付けをお願いいたします。

お帰りの際は、シャッターの閉鎖、照明のオフ等のご協力お願いいたします。3 PITごとにほうきちりとりを1 SETずつ準備いたしました。多くのお客様が気持ちよくPITをご利用いただける様、特に砂利・張り紙・ガムテープなどの片付けをお願いいたします。PIT内でオイルなどの液体漏れを起こしてしまった場合には、スタッフまでお声掛けください。

# TRMC-S

TRMC-S事務局

〒321-3597

栃木県芳賀郡茂木町楡山120-1

モビリティリゾートもてぎ モータースポーツ課

TEL.0285-64-0200 FAX.0285-64-0209

2022.3

